

オンライン研修

JGAP 指導員基礎研修

JGAP2016(青果物・穀物共通)対応

JGAP の基礎から現場での指導に役立つ実務者向けの研修で、GAP 初心者の方にも適した内容となっております。日本の標準的なGAP「JGAP 2016」に沿った内容で、JGAP 青果物または穀物に取り組む方に最適です。

GAP 総合研究所の JGAP 指導員基礎研修は、ここが違う！

- 日本 GAP 協会が指定する通常のテキストに加え、実際に JGAP 認証を持っている農場の管理帳票・記録・農場の写真一式が入ったオリジナル研修資料が付いてくる！
- 座学での基礎研修の後に、実際の JGAP 認証農場での現地研修が特別料金で受講できる！
(別途お申込みが必要です)
※詳しくはこちら <https://asiagap.jp/contents/content1.html>

研修の目的：

- ・GAP の考え方、仕組み、内容を理解する。
- ・JGAP の管理点、適合基準の全項目をケーススタディーを交えて理解する。
- ・JGAP 指導方法を学ぶ。
- ・JGAP 指導員※の資格を取る。
※団体内部監査員を目指す方には極めて有用な、審査員をお考えの方は必須の資格となります。

参加条件：

- ・zoom で 2 日間の受講ができる方
- ・カメラ機能、マイクが準備できる方
※研修機関内に、複数回出欠を確認させていただきます。
- ・事前の接続テストに参加できる方
※研修を受講する場所でのネットワーク環境、PC を使って接続テストに参加をお願いいたします。
※研修を受講するネットワーク環境、PC(カメラ、マイクを含む)で zoom の使用実績がある方は、接続テストを行わなくても参加していただけます。

日時： 2020 年 12 月 1 日(火) 10:00~17:30(受付開始 9:40~)
2020 年 12 月 2 日(水) 9:00~17:30(受付開始 8:50~)
※研修開始時間前に Zoom での出欠確認をお済ませください。

講師： 武田泰明

定員： 36 名

受講料： 45,000 円(税別) (テキスト代、登録料 20,000 円を含む)
※お支払いは、請求書にしたがいお振込下さい。
※ご請求年月日、請求書送付先等のご要望はお申込書の備考欄にお書き下さい。
※振込期日以内ならば受講後のお振込も可能です。

持ち物： 「JGAP 指導員基礎研修」受講票、筆記用具、メモ、郵送される研修資料一式 等

昼 食： 昼食のご用意はございません。各自ご用意ください。

キャンセル： ・キャンセルされる場合には、必ず下記問合せ先まで電話にてご連絡ください。
について ・入金のあるなしにかかわらず、自動的にキャンセル(取り消し)にはなりません。
・キャンセル料は研修開始日の前日より起算して
-4営業日前までのキャンセル：無料
-研修前日～3営業日前でのキャンセル：¥10,000
-研修当日、研修開始後の解除、無連絡不参加：参加費の100%

申込方法： GAP 総合研究所ホームページ、研修日程一覧のフォームから必要事項をご記入の上、お申込ください。

問合せ先： 認定 NPO 法人 GAP 総合研究所 研修担当
TEL:029-893-4424 / FAX:029-893-4425 / Mail:kensyu@asiagap.jp

連絡事項：

- ・ **オンライン研修に必要な通信環境、PC 等機材(カメラ、マイクを含む)はご自身でご用意ください。**
- ・ 出席時間が全体の 90%を下回る場合、試験の結果に関わらず不合格となりますので、遅刻・途中退席・早退はできるだけお控えください。
研修期間中に複数回の出欠確認を行います。
- ・ 研修の録音や、録画はご遠慮ください。
- ・ 研修の最後に試験を配布し、解答は郵送していただきます。詳細は当日配布する際にご説明いたします。
- ・ 不合格の場合、再受講（1 年以内）、再試験（1 ヶ月以内）が受けられます。
- ・ お申込みが所定の人数に満たない場合は、開催を中止させていただくことがあります。中止の場合は、研修の 5 営業日前までにご連絡いたします。
- ・ 交通手段・宿泊・食事等のご用意しておりませんので、各自ご用意ください。研修が中止・延期となった場合も補償等はございませんので、予めご了承ください。

JGAP 指導員基礎研修の概要：

※進行状況により一部変更する場合がございます。

- ・ JGAP 実践講座
 - GAP の基礎とその必要性
 - JGAP 認証とは？
 - GAP の導入について
 - 国内外の GAP を取り巻く状況
- ・ 「JGAP 基準文書の解説（解説・ケーススタディー・グループワーク）」
 - A. 経営の基本(管理点 1～10)
 - B. 経営資源の管理(管理点 11～22)
 - C. 栽培工程における共通管理(管理点 23～25)
 - 専用項目(スプラウト類、きのこ類、精米、麦、仕上げ茶)
 - 以下、青果物・穀物共通の研修のみ
 - ◇ 「JGAP 青果物」と「JGAP 穀物」との差異項目
- ・ JGAP 総合規則
 - 審査・認証について
 - 審査のタイミング、種類、有効期限、申込方法等
 - 消費者向け JGAP マークの表示
- ・ 質疑応答
- ・ 試験配布・説明
- ・ 受講者アンケートの回収